【黎明】
第２ステージ

平成２９（２０１７）年度～
平成３１・令和１（２０１９）年度

全国女性代表者会議

平成30年11月30日・12月1日開催（青森県弘前市）

- 開催報告（会誌8号より抜粋）

平成30年度報告 II

全国女性代表者会議 in 青森2018

平成30年11月30日（金）、12月1日（土）、青森県弘前市にて、全国都道府県支部の女性代表者および関係者が一堂に会し、同窓会活動への女性参加促進に向けて、今後あるべき姿を共有するとともに、同窓会の活性化につなげるための記念すべき第一歩として開催されました。

2日間にわたる全体会では、多様な意見交換を経て、同窓会が抱えている課題が少しずつ浮き彫りになり、本部より提案したNittai Alumni「さくら宣言（別称・青森宣言）」*の決議・採択に向けて有意義な会となりました。

当日は、学校法人日本体育大学より今村 裕常務理事に記念講演をいただき、また、青森県同窓会より赤藤英樹会長、元同窓会本部役員の千葉吟子先生をはじめ、長年同窓会にご尽力をいただいた方々に来賓としてご臨席いただきました。

初日の全体会後は交流親睦会を行い、普段なかなか顔を合わせることのない支部会員相互の交流の場となり、出会いや再会に大いに盛り上がりました。

2日目の記念総会では、宣言文の提案、決議・採択が試みられましたが、多様な意見や活発な議論があり、誰もが受け入れやすいシンプルな表現を求める声が多数あったことから、修正し、再提案することになりました。事後アンケートの結果を分析・考察し、宣言文（修正案）に反映させ、メール等で再提案、意見聴取をし、3月中旬にさくら宣言が確定、全国都道府県支部に周知したところです。

同窓会本部としては、参加者の多様な意見に直接触れ、改めて再考出来たことが成果と受けとめています。今後、本会で取り上げられたさまざまな課題を整理し、一つひとつ丁寧に対応してまいります。

※Nittai Alumni「さくら宣言（別称・青森宣言）」とは
日体大同窓生の今後あるべき姿を共有するための指針となる宣言文。予め同窓会本部が提案した宣言文（案）を、全国10支部（47都道府県＋北海道支部）に対して実施した事前アンケートに盛り込み、意見聴取し、2日目の記念総会で宣言文を決議・採択するプログラムであった。後日、確定（表明）した宣言文には支部で実現出来そうな取組例もそれぞれ添付した。また、今回の関東・青森が想い出の地として記憶に残るよう「青森宣言」を別称として用いることとした。

Nittai Alumni「さくら宣言（別称・青森宣言）」

・私たちは、歴史と伝統ある日体大同窓生として、母校と社会の発展に寄与します。

取組例　各種イベント協力（周年事業、競技大会等）、災害ボランティア活動の支援、自治体協定への協力、学生支援の充実（教員採用試験対策等）、教育実習の指導支援 など

・私たちは、日体大同窓生であることに誇りを持ち、仲間や後輩との絆を深めます。

取組例　支部活動の充実（総会・研修会・親睦会等）、県人会再生、保護者会との連携、部活動の取組や大会等の応援・SNS発信、教職・公務員・企業入等のネットワークづくり など

・私たち日体大同窓生は、団結和協を合言葉に、真の男女共同参画を目指します。

取組例　支部事業や組織運営における男女の協働、女性会員の参加促進（支部総会・研修会・親睦会、ブロック会議等）、女性ならではの視点・発想を生かした事業企画 など

08　09

- 開催告知（会誌7号より抜粋）

Nippon Sport Science University Alumni Association NEWS

団結和協 日體女子!!

～日本体育大学同窓会「全国女性代表者会議 in 青森2018」が開催されます～

近年、都道府県支部の総会出席者や事業への参画状況を見ると、総体的に「同じ顔ぶれ・高齢化」の傾向が見られ、運営においても「男性中心・教員主体」の現状が見られることから、平成29年度より、本部組織に「女性参加促進部門」を新設し、女性が参加しやすい環境づくり、老若男女会員が互いに協力して活動できる「団結和協」の仕組みづくりに取り組んでいるところです。

こうした経緯・背景を踏まえ、平成27年度に実施した「女子活性化研究会」を発展的に拡大し、全国支部の女性代表者が一堂に会して、同窓会の現状認識と今後あるべき姿を共有することにより、女性の参加促進、男女共同参画による活動の充実を図りたいと考え、開催することになりました。

各支部および出席者・招待者の皆様にはすでにご案内させていただきましたが、誌面をいただきご紹介させていただきます。また、開催概要はホームページ等を活用して発信させていただきます。

「全国女性代表者会議 in 青森 2018」の開催概要

【愛称】 団結和協 日體女子!!

目　的：全国に広がる日体大女子同窓生が結束し、女性ならではの観点でスポーツ文化を盛り上げ、日体大・地域・社会への貢献を果たす。
主　催：日本体育大学同窓会（女性参加促進部門）
協　力：日本体育大学青森県同窓会
期　日：2018年（平成30年）11月30日（金）・12月1日（土）
場　所：「アートホテル弘前シティ」、青森県弘前市大町1-1-2　TEL：0172-37-0700
出席者：全国都道府県支部同窓会・女性参加促進推進者、来賓等

【11月30日（金）】第1部：全体会

時間	全体会	担当者
15:00	開会挨拶 歓迎の言葉	日本体育大学同窓会　会長　瀧澤 康二 日本体育大学青森県同窓会　会長　寺島 美穂
15:15	記念講演	学校法人日本体育大学　理事長　松浦 健郎 「団結和協 日體女子に期待する」
16:45	宣言文案の検討	別日決議・採択する「Nittai Alumniさくら宣言」 別称「青森宣言」文案の提示・検討
17:30	閉 会	
18:00～20:00	第2部：交流親睦会	

【12月1日（土）】第2部：記念総会　Nittai Alumniさくら宣言（別称「青森宣言」）の決議・採択

時間	内 容	担当者
10:00	議長選任・挨拶	
10:15	宣言文案について	提案・質疑応答
10:45	決議・採択 （基本的な考え方）全国の日体大女子同窓生が手を携え、問題点の共有化等、意識を高め、団結力をレベル高く発揮し、大学・地域・社会に対して何が出来るかを考えたい。また、この取り組みを通して、年代・学歴・部活の垣根を超えた同窓生の交流によるネットワークの構築を図り、組織に厚みを加え、大変な時・辛い時に助け合い、団結和協に対応したい。 変更1案：私たちは、歴史と伝統ある日体大同窓生の誇りを活かし、体育・スポーツ文化の発展と地域・社会貢献に尽力いたします。 変更2案：私たちは、日体大同窓生であることに誇りを持ち、当代を超えた同窓ネットワークの活性化を図り、母校・後輩との絆を深めます。 変更3案：私たちは、日体大女子同窓生の共通の合言葉は「団結和協」であり、同窓会の一員として共に共存共栄を目指します。	
	記念写真撮影	ホームページ・SNS発信用
12:00	閉会	

*午後、青森県武道館で行われる体育研究発表実演会への参加は任意。

4

ホームページ リニューアル

- 報告（会誌8号より抜粋）

入会促進チラシ制作

- 報告（会誌7号より抜粋）

同窓会シンボル作成

- 報告（会誌7号より抜粋）

民間・企業人全国大会

令和元年11月2日開催（神奈川県横浜市）

- 開催報告（会誌9号より抜粋）

- 開催告知（会誌8号より抜粋）